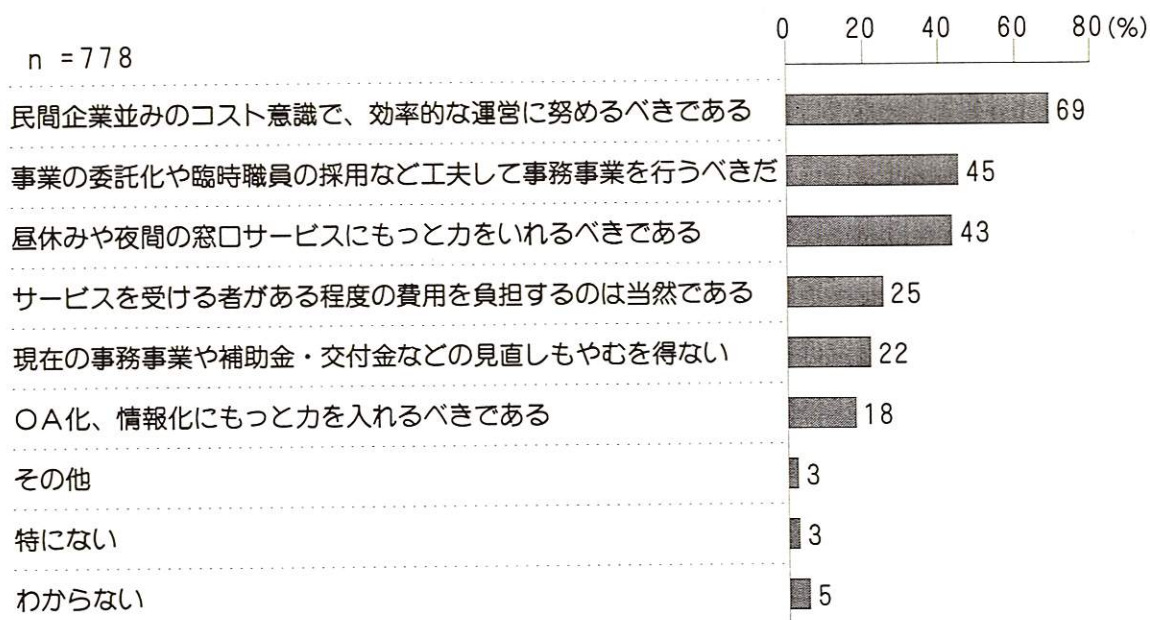


9. 行政改革

9-1. 市の行政改革

問19. あなたは、市にどのような行政改革を求めますか。あなたのお考えに近いものを3つまでお選びください。

図9-1-1

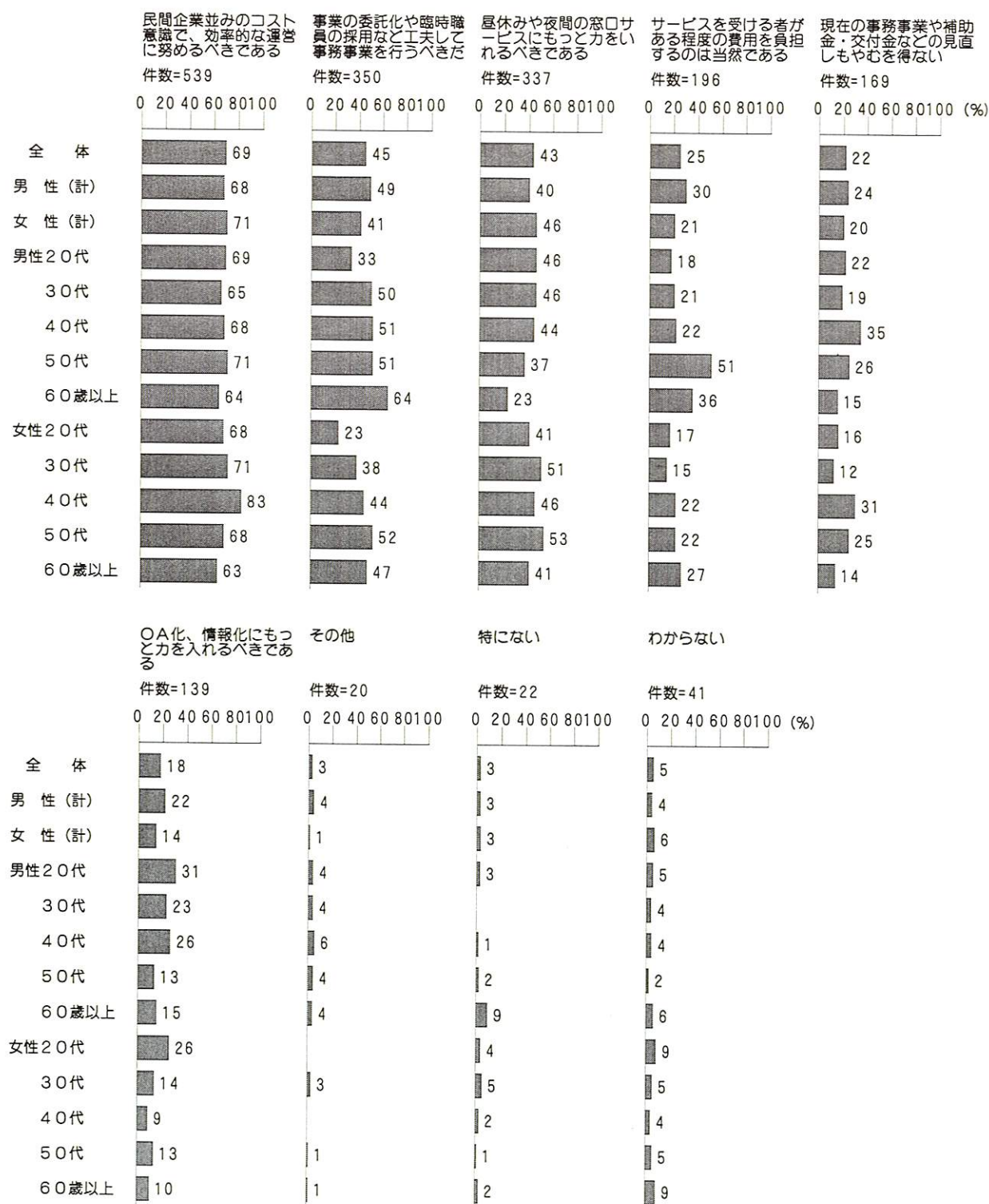


行政改革に求めるものについてたずねたところ、「民間企業並みのコスト意識で、効率的な運営に努めるべきである」が69%で最も多く、次いで「事業の委託化や臨時職員の採用など工夫して事務事業を行うべきだ」（45%）、「昼休みや夜間の窓口サービスにもっと力を入れるべきである」（43%）の順になっている。（図9-1-1）

性・年代別にみると、男女ともすべての年代で「民間企業並みのコスト意識で、効率的な運営に努めるべきである」が最も高くなっている。また、「事業の委託化や臨時職員の採用など工夫して事務事業を行うべきだ」が男性 60 歳以上（64％）で、「サービスを受ける者がある程度の費用を負担するのは当然である」が男性 50 代（51％）で、「現在の事務事業や補助金・交付金などの見直しもやむを得ない」が男性 40 代（35％）で、それぞれ他の年代に比べて高くなっている。

（図 9 - 1 - 2）

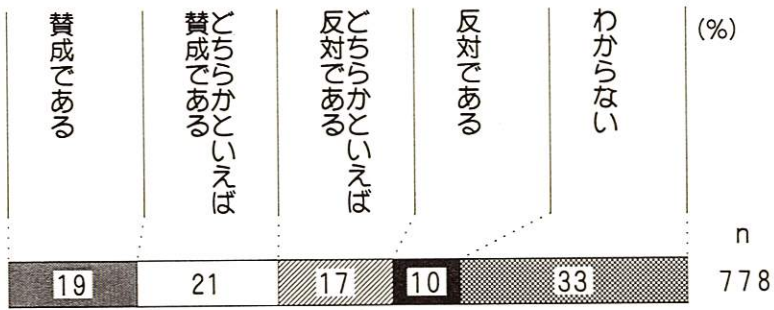
図 9 - 1 - 2 市の行政改革－性・年代別



9-2. 合併の賛否

問20. 地方分権を進めるためには、市町村の合併を促進すべきだという意見がありますが、福生市が近隣の市や町と合併するとしたら、これに賛成ですか。それとも反対ですか。
(1つだけ)

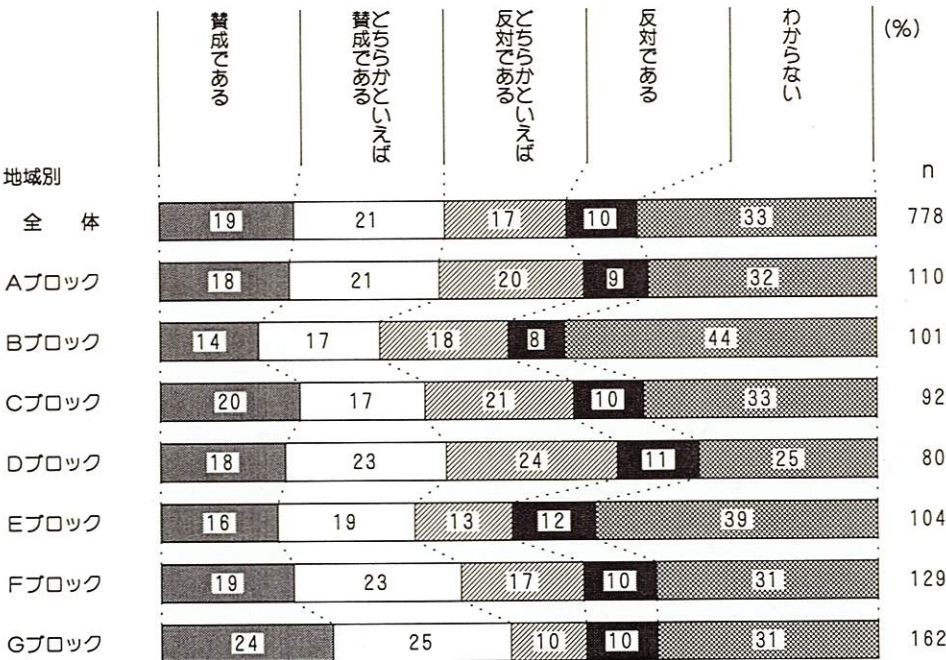
図9-2-1



地方分権を進めるため福生市が合併するとしたら、賛成か反対かたずねたところ、「賛成である」(19%)と「どちらかといえば賛成である」(21%)を合わせた“賛成”が40%となっており、「どちらかといえば反対である」(17%)と「反対である」(10%)を合わせた“反対”の27%を上回っているが、「わからない」が33%と多くなっている。(図9-2-1)

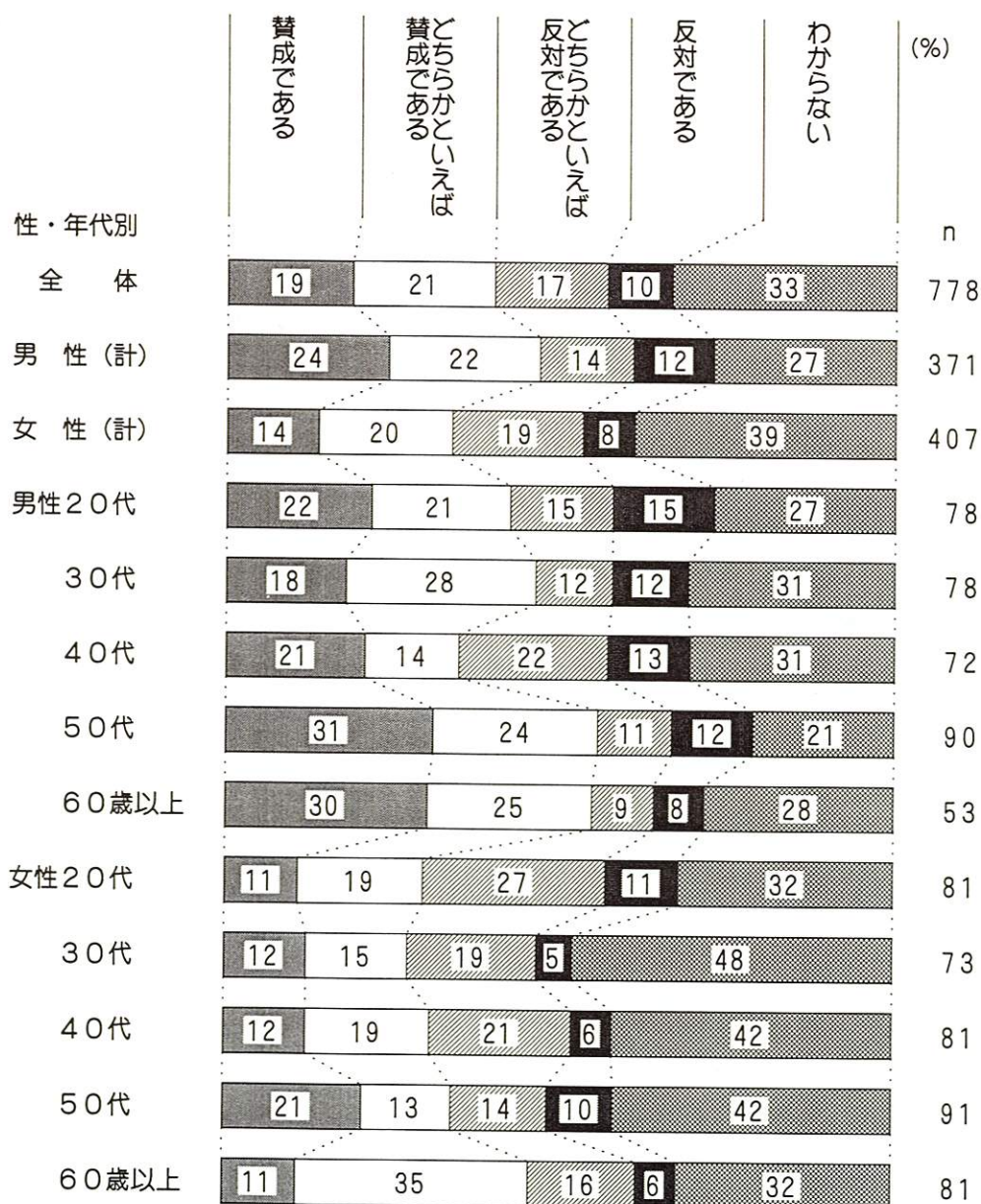
地域別にみると、「賛成である」と「どちらかといえば賛成である」を合わせた“賛成”は、Gブロックで49%と、他の地域に比べて高くなっている。(図9-2-2)

図9-2-2 合併の賛否—地域別



性・年代別にみると、「賛成である」と「どちらかといえば賛成である」を合わせた“賛成”は女性（34％）より男性（46％）の方が高くなっており、特に、男性の50代（55％）と60歳以上（55％）で高くなっている。また、「どちらかといえば反対である」と「反対である」を合わせた“反対”は年代が若い方に多く、特に男性の20代（30％）と40代（35％）、女性20代（38％）が3割以上と多くなっている。（図9-2-3）

図9-2-3 合併の賛否一性・年代別



居住開始時期別にみると、「賛成である」と「どちらかと言えば賛成である」を合わせた“賛成”が多いのは、昭和 29 年以前（57％）と平成 7 年以降（47％）になっている。また、「どちらかといえば反対である」と「反対である」を合わせた“反対”では、生まれたときから（37％）、昭和 29 年以前（32％）、昭和 50 年～昭和 59 年（31％）が 3 割を超えている。一方、「わからない」は昭和 29 年以前では 13％にすぎないが、昭和 30 年以降では約 3 割から 4 割になっている。

(図 9-2-4)

図9-2-4 合併の賛否－居住開始時期別

